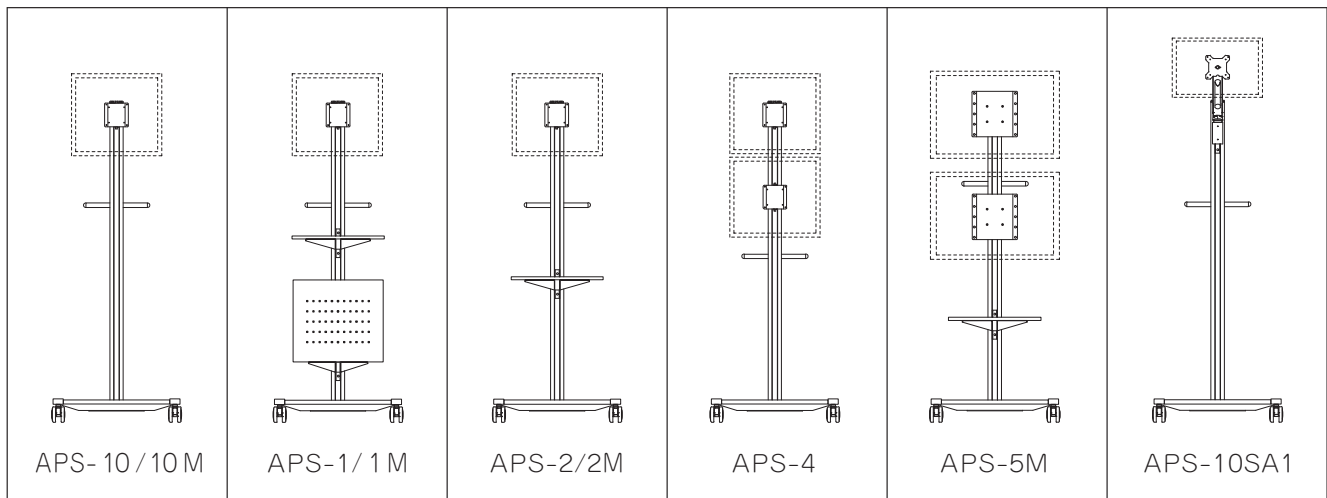


組立説明書

保管用

アルミポールシステム
デザインポールスタンド

APS-10 / APS-1 / APS-2 / APS-4
APS-10M / APS-1M / APS-2M
APS-5M / APS-10SA1



〈仕様〉

型名	棚板積載質量(1枚)	CPUホルダー積載質量	ディスプレイ取付金具積載質量(1個あたり)	総積載質量	最大外形寸法	本体質量
APS-10	-	-	12kg	50kg	W620×D680×H1567mm	20.3kg
APS-1	10kg	10kg	12kg	50kg	W620×D680×H1567mm	27.3kg
APS-2	10kg	-	12kg	50kg	W620×D680×H1567mm	23.3kg
APS-4	-	-	12kg	50kg	W620×D680×H1567mm	21.4kg
APS-10M	-	-	15kg	50kg	W620×D680×H1611mm	20.9kg
APS-1M	10kg	10kg	15kg	50kg	W620×D680×H1611mm	27.9kg
APS-2M	10kg	-	15kg	50kg	W620×D680×H1611mm	23.9kg
APS-5M	10kg	-	15kg	50kg	W620×D680×H1611mm	25.6kg
APS-10SA1	-	-	8kg(ディスプレイアーム)	50kg	W620×D680×H1785mm	21.3kg

当製品を正しくご使用いただくために、必ず組立説明書をお読みください。また、組立説明書は大切に保管してください。なお、組立不良、取扱不備による事故、損傷については、当社は責任を負いませんのでご了承ください。

安全上のご注意

この組立説明書では安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するため、右記のような表示をおこなっておりますので内容をよく理解したうえで、本組立説明書をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示します。

組立前に

- パーツリストとパーツを照合し、不足のパーツがないか確認してください。
- 組み立ての際は、プラスドライバーおよび付属の六角レンチをご用意ください。
また、組み立て作業の間はダンボール箱等のクッションを平らに広げ、床に敷いてご使用ください。
- それぞれのパーツは、正しい取付箇所、取付方向があります。
「組立のしかた」をよくお読みになり、適切な箇所に適切な方法で組み込んでください。

⚠ 警告

- 不完全な組み立ては、スタンドの転倒事故等の原因となります。
それぞれのパーツのボルト類は完全に締め付けてください。
- 凹凸のある所や傾斜のある所等、不安定な場所にスタンドを置かないでください。
スタンドの転倒などにより機器の破損やけがの原因となります。
- 移動の際はディスプレイ・機器等を保持しながら、必ず2人以上でおこなってください。
また、段差のある床での移動はキャスターの破損やスタンド転倒の原因となりますので、おこなわないでください。また、子供によるスタンドの移動は絶対におこなわないでください。
- ディスプレイにつかまったり、ぶらさがったりしないでください。
スタンドの転倒やディスプレイの破損の原因となります。
- APS-10SA1でディスプレイ位置を調整する際は、十分に注意しながら操作をおこなってください。
- 警告ラベルを製品本体に貼付しておりますので、よくご覧いただきながらご使用ください。

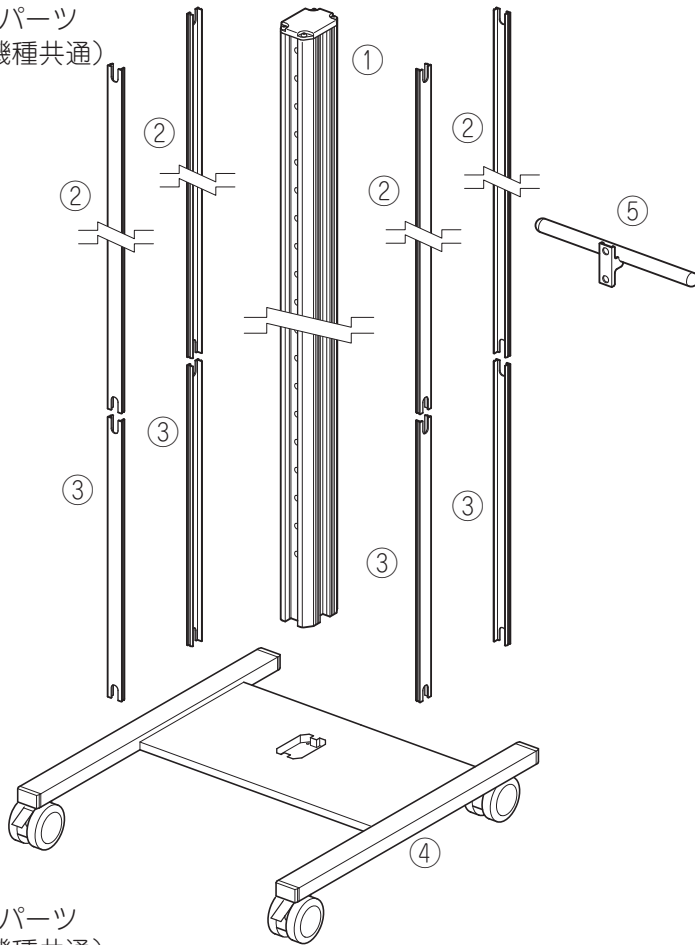
⚠ 注意

- ディスプレイの設置条件等については、必ずディスプレイの取扱説明書に従ってください。
- スタンド本体にディスプレイを取り付ける際は、必ず2人以上でおこない、ディスプレイを保持した状態で、すべてのボルトを締め付けてください。ボルトを締め付ける前にディスプレイから手を離すとディスプレイとスタンド本体の隙間に手を挟んだり、ディスプレイを傷める原因となります。
- ディスプレイや棚板を複数取り付けるスタンドをご使用の場合、必ずディスプレイおよび棚板に載せる機器の高さ寸法を確認し、各機器がぶつからないように十分注意して取り付けてください。
- 載せる機器は仕様欄の総積載質量を超えないようにしてください。
- 移動の際は絶対に棚板を持たないでください。ハンドルを持って移動してください。
- 設置後は、前側のストッパー付キャスターをロックしてください。
- 当製品はアルミ製品です。取り扱いには十分注意してください。
ぶついたり衝撃を与えるとキズや破損の恐れがありますので、各パーツの取り付け・取り外しおよび移動の際は、慎重におこなってください。

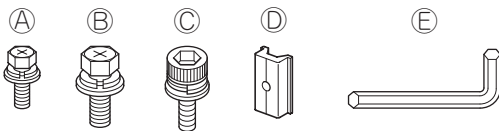
パーツリスト

○出荷時には、組んだ状態で梱包されているパーツがあります。(組み込まれている取付ボルトはパーツリストに表示していません。)
 製品を組み立てる際は「組立のしかた」をよくお読みになり、パーツを一度はずしてから組み立てをおこなってください。
 ○下記パーツ以外に、APS-10M~2Mには取付金具VESA200(VK-32)1個、APS-5Mには2個、APS-10SA1にはSAD-1・AJ-2各1個がセットとなります。

●大パーツ (全機種共通)

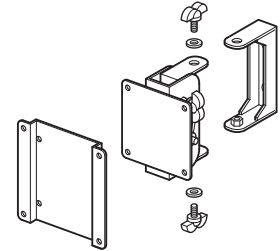


●小パーツ (全機種共通)



⑥

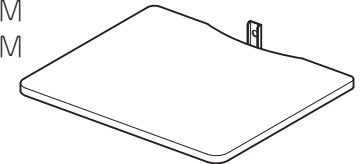
APS-10
 APS-1
 APS-2
 APS-4



小パーツ：F 2個/G 1個 同梱

⑦

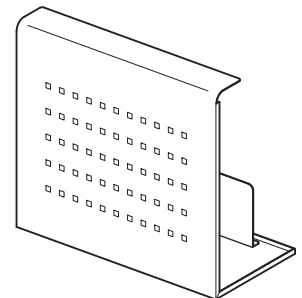
APS-1・1M
 APS-2・2M
 APS-5M



小パーツ：F 2個/G 1個/H 1個 同梱

⑧

APS-1・1M



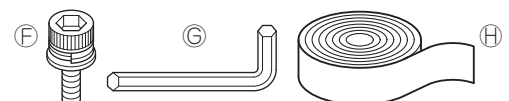
小パーツ：F 2個/G 1個/H 1個 同梱

No.	大パーツ名	数(APS/APS-M)									
		10	1	2	4	10M	1M	2M	5M	10SA1	
1	本体支柱(キャップ付)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
2	本体支柱用モール(1000mm)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
3	本体支柱用モール(500mm)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
4	本体ベース	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
5	ハンドル	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
6	取付金具(VESA)(VK-24)	1	1	1	2	—	—	—	—	—	
7	棚板(AP-A)	—	1	1	—	—	1	1	1	—	
8	CPUホルダー(CP-1)	—	1	—	—	—	1	—	—	—	

No.	小パーツ名	数 (全機種共通)
A	本体支柱・本体ベース取付ボルト(M6×16)	4
B	本体支柱・本体ベース取付ボルト(M8×20)	2
C	ハンドル取付ボルト(M8×20)	2
D	スライドナット(50mm)	2
E	六角レンチ(M8用)	1

取付金具(VESA)/棚板/CPUホルダーには下記の小パーツが同梱されております。

F	取付ボルト(M8×20)
G	六角レンチ(M8用)
H	機器保持用マジックベルト



組立・取付のしかた

●組み立てをする際は、ご使用の機種に該当する項目をお読みください。また APS-Mタイプ・10SA1については、取付金具(VESA200)・SAD-1・AJ-2に同梱されている組立説明書も併せてお読みください。

APS-1/1M : 全項目をお読みください。

APS-2/2M/5M : 「6 CPUホルダーの取付」以外をお読みください。

APS-10/4/10M : 「4 棚板の取付」「6 CPUホルダーの取付」「機器保持用マジックベルトについて」以外をお読みください。

APS-10SA1 : 「1 本体支柱と本体ベースの取付」のみお読みください。

●取付ボルトは完全に締め付けてください。
 なお、取付ボルトは必ず真っすぐにねじ込んでください。斜めに締め付けると、ネジ山が壊れて不完全な組み立てになり転倒事故等の原因になります。

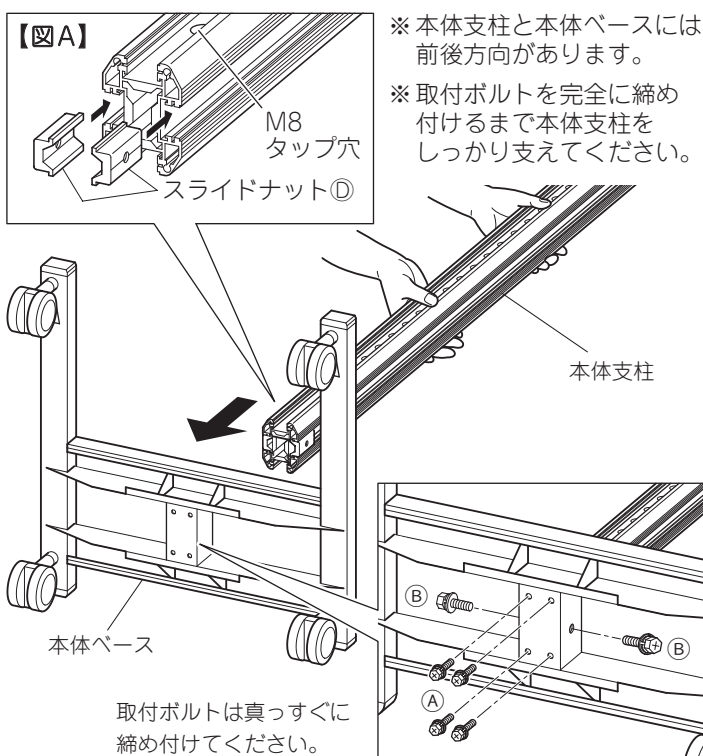
1 本体支柱と本体ベースの取付

※ 本体支柱に組み込んである本体支柱用モールを、すべてはずしてください。

- ① 図Aを参考に本体支柱の溝にスライドナット②2個を入れ込んでください。この時入れ込み位置に注意してください。
- ② 本体ベースと垂直になるように本体支柱を差し込み、取付ボルト④(4本)で仮止めしてください。
 ※ この時、本体支柱の向きに注意して仮止めしてください。(溝に穴が多くある方が前面)
- ③ 本体支柱に入れ込んだスライドナットに対して、取付ボルト③(2本)で仮止めしてください。
- ④ 仮止めしていた取付ボルト④(4本)を完全に締め付けた後、取付ボルト③(2本)も完全に締め付けて固定し、本体を起こしてください。

△注意

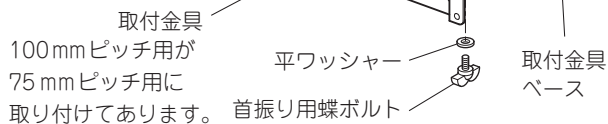
●組み立て作業中は、必ずダンボール等のクッションを床に敷いておこなってください。



2 ディスプレイと取付金具(VESA)の取付

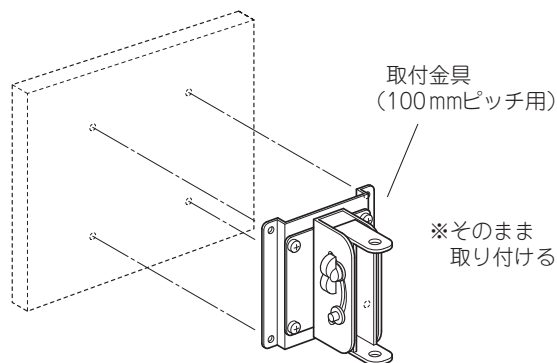
※取付金具(VESA200)APS-Mタイプをご使用の場合は別紙参照してください。

- ① 図のように取付金具(VESA)の首振り用蝶ボルトと平ワッシャー(上下各1個)をはずし、取付金具を取付金具ベースから取り外してください。

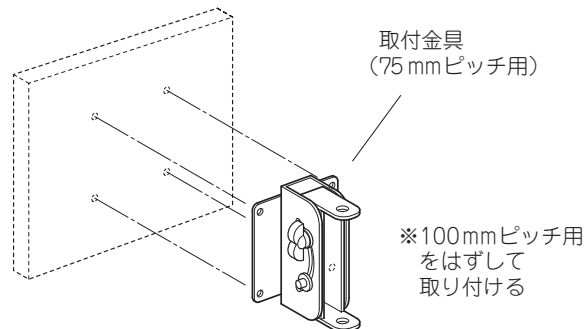


- ② ディスプレイ背面の取付穴ピッチは2種類あります。
 - ・100mmピッチの場合は、取付金具をそのままディスプレイの背面に取り付けてください。
 - ・75mmピッチの場合は、取付金具(100mmピッチ用)をはずしてからディスプレイの背面に取り付けてください。

〈100mmピッチの場合〉



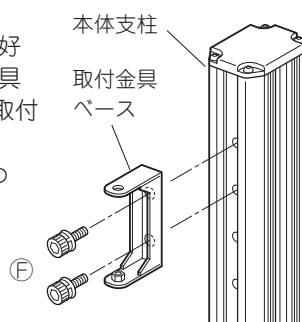
〈75mmピッチの場合〉



※当製品には取付金具をディスプレイに取り付けるボルトは付属されておりません。取り付けるボルトはディスプレイの仕様書に基づき適切なボルトで取り付けてください。

取付金具ベースの本体支柱への取付

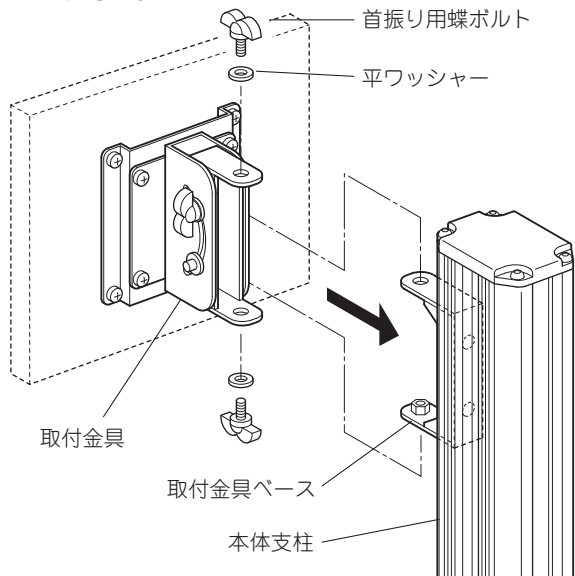
- 上記①でははずした取付金具ベースを本体支柱前方のお好みの高さに合わせて取付金具(VESA)に同梱されている取付ボルト⑥(2本)で取り付け、六角レンチ⑦(M8用)で締め付けてください。



組立・取付のしかた

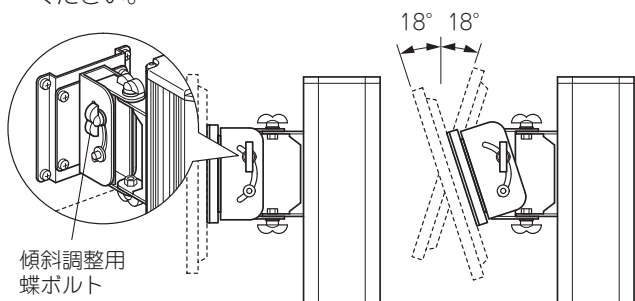
3 ディスプレイのスタンド本体への取付 (必ず2人以上でおこなってください)

- ① ②でディスプレイに取り付けた取付金具を取付金具ベースに首振り用蝶ボルトと平ワッシャー(上下各1個)で取り付けてください。
取り付けは必ずディスプレイを支えながら慎重におこなってください。



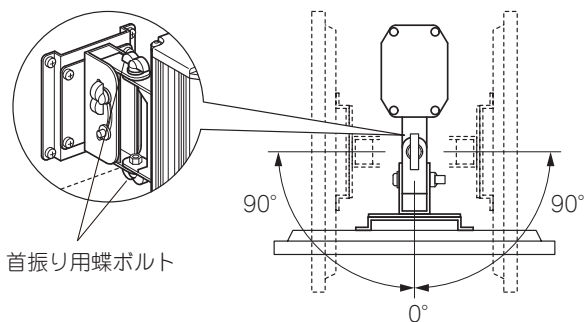
ディスプレイの傾斜のしかた

- ディスプレイを傾斜させる際は、取付金具(VESA)側面にある傾斜調整用蝶ボルトをゆるめ、ディスプレイを傾けた後、蝶ボルトを締め付けて固定してください。
その際、ディスプレイをしっかり支えながらおこなってください。



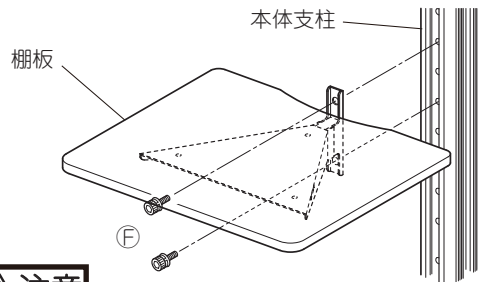
ディスプレイの首振りのしかた

- 最大で左右各90°までディスプレイの首振りが可能です。取付金具(VESA)の上下にある首振り用蝶ボルトをゆるめ、ディスプレイをお好みの位置に動かし、首振り用蝶ボルトを締め付けて固定してください。なお、首振り調整は慎重におこなってください。強く首振りをすると、ディスプレイ・スタンドの破損や事故の原因となります。



4 棚板の取付

- ① 図のように棚板を本体支柱前方のお好みの高さに合わせて棚板に同梱されている取付ボルト(F)(2本)で取り付け、六角レンチ(C)(M8用)で締め付けてください。

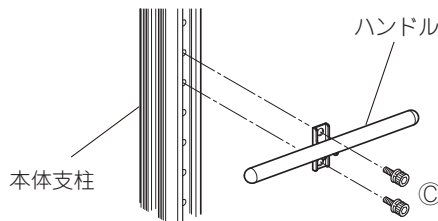


⚠注意

- 移動の際に棚板を持たないでください。

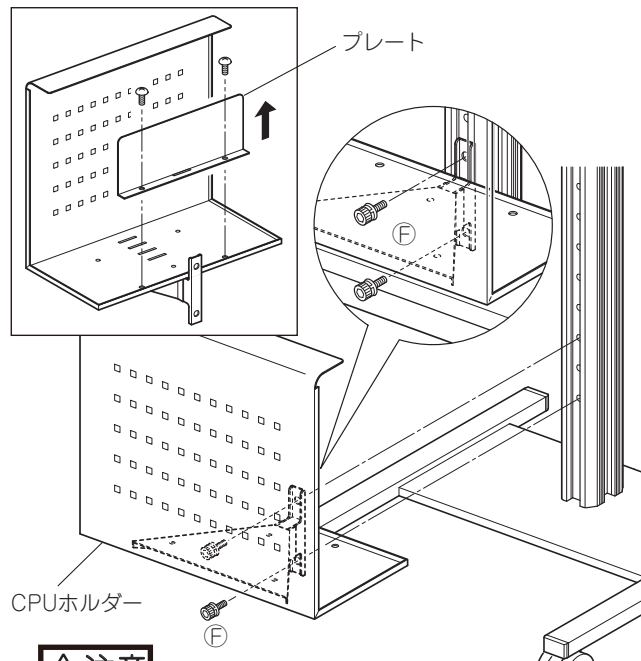
5 ハンドルの取付

- ① 図のようにハンドルを本体支柱後方のお好みの高さに合わせて取付ボルト(C)(2本)で取り付け、六角レンチ(E)(M8用)で締め付けてください。



6 CPUホルダーの取付

- ① CPUホルダーのプレートははずしてください。
② 図のようにCPUホルダーを本体支柱前方の下側に合わせてCPUホルダーに同梱されている取付ボルト(F)(2本)で取り付け、六角レンチ(C)(M8用)で締め付けてください。
③ ①でははずしたプレートを取り付けてください。



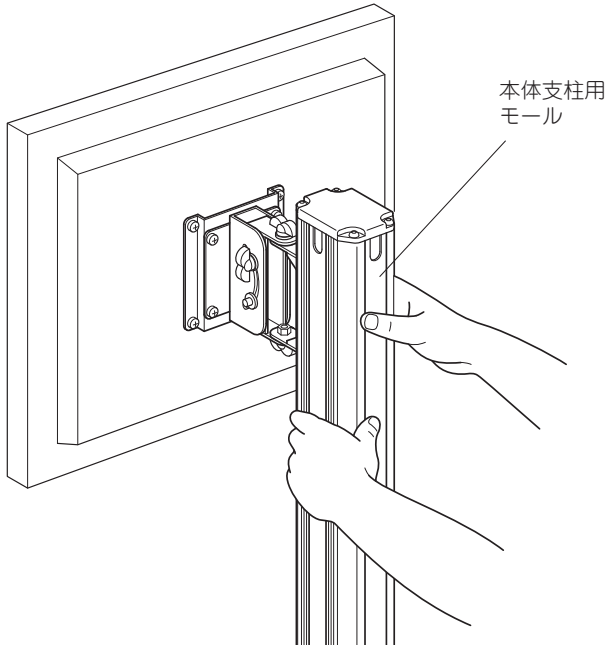
⚠注意

- CPUホルダーは、必ず本体支柱の一番下段に取り付けてください。高い位置に取り付けますと、CPUホルダーに機器を載せた際にスタンドが転倒する恐れがあります。

組立・取付のしかた

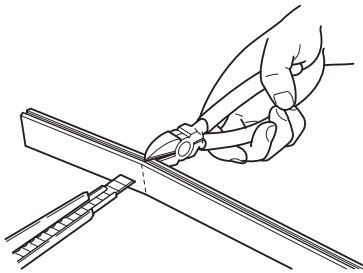
7 本体支柱用モールの取付

- ① 1で最初に取り外していた本体支柱用モールを組み込んでください。
- ② 前面にはディスプレイと棚板を取り付けましたので、本体支柱用モールのサイズが合いません。サイズに合わせてカットして組み込んでください。(下記「本体支柱用モールのカットのしかた」参照)



本体支柱用モールのカットのしかた (参考)

- 本体支柱用モール左右の爪をニッパー等でカットします。
- 表面の平らな部分をカッター等で切断してください。



⚠注意

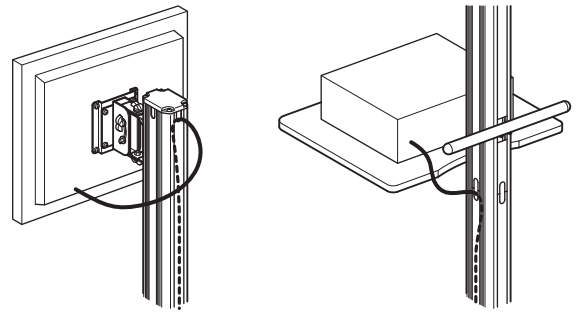
- 本体支柱用モールをカットする際は、必ずサイズを正確に測ってからおこなってください。切断部が積載機器の背面に隠れるように長めにカットするのが、設置後きれいに見えるポイントです。
- カッター等刃物の使用の際には十分注意してください。

*仕様・外観は予告なく変更することがございますのでご了承ください。

販売店名

配線処理のしかた

- ディスプレイおよび棚板に載せた機器からの線材は、図のように本体支柱用モールを通して配線してください。

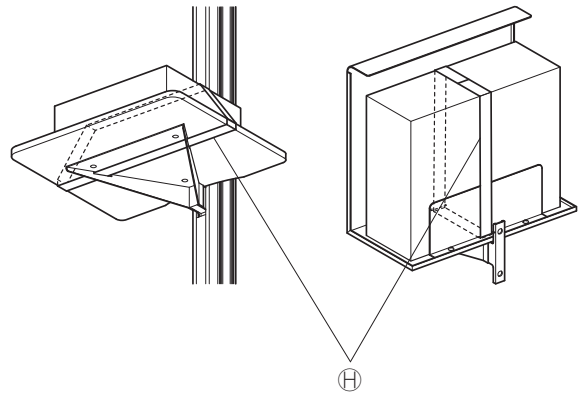


⚠注意

ディスプレイの首振り(P5:参照)をする際、線材がはずれたり痛めたりする恐れがありますので、首振りの振り幅を十分考慮して配線処理をしてください。

機器保持用マジックベルトについて

- 棚板・CPUホルダーに載せた機器の保持用に、マジックベルトⓂが付属されています。落下等の防止にご利用ください。



株式会社 共栄商事

- お問い合わせは各営業所まで.....
- 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-17-7 ☎ 03-3719-2411 FAX 03-3719-2882
- 〒003-0806 札幌市白石区菊水6条2-6-30 2F ☎ 011-824-2811 FAX 011-824-2812
- 〒980-0011 仙台市青葉区上杉4-5-22 ☎ 022-263-0963 FAX 022-263-0910
- 〒464-0858 名古屋市千種区千種3-30-20 柴田ビル ☎ 052-732-7441 FAX 052-732-7477
- 〒540-0021 大阪市中央区大手通2-2-13 2F ☎ 06-6946-1421 FAX 06-6946-1435
- 〒730-0051 広島市中区大手町3-9-13 松永ビル ☎ 082-541-5321 FAX 082-541-5325
- 〒812-0015 福岡市博多区山王1-8-35 岩瀬ビル ☎ 092-472-3865 FAX 092-472-3866

- 本 社
- 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-17-7